

平成28年 新年の ご挨拶



洞爺湖町町議会議長
佐々木 良一

明けましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は、洞爺湖町が誕生して10周年の節目の年です。

今までの10年は、旧町村の持っていた課題の解決や、サミットの開催、早期健全化団体の指定など予期せぬ出来事に追われた10年であった様に思います。

今年は、洞爺湖町の第2期洞爺湖町まちづくり総合計画を策定する大事な年です。虻田地区・洞爺地区の持っている良い面を活かした洞爺湖町の発展計画を本腰を入れて作り、実行して行かなくてはなりません。

洞爺湖町の持っている素晴らしい素材を活かした町づくりをどのように進めて行くかが、今求められている大切なことと思います。

議会としても、町民の意見が反映されるよう積極的に取組んで参りますので、町民の皆様の指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年の、町民皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



洞爺湖町長
真屋 敏春

あけましておめでとうございます。
清々しい新年を町民皆様とお迎えできることを心よりお慶び申し上げます。

また日頃の行政へのご支援、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

今年は、旧虻田町と旧洞爺村が合併し、洞爺湖町となって10年目となります。

また洞爺湖温泉開湯100年という節目の年にも当たります。

厳しい財政状況の中で新たに誕生した洞爺湖町でしたが、町民皆様のご協力もあり、財政健全化団体から脱却し、本町地区と洞爺地区の均衡ある町づくりを推し進めてきました。

他方北海道洞爺湖サミットの開催、洞爺湖有珠山ジオパークの世界ジオパーク加盟など国内外に洞爺湖町をアピールしてきた10年でもありました。落ち込んだ洞爺湖温泉の宿泊数も年間65万人を超えるところまで回復してきています。

豊かな食材、海と湖と山が共存する他に類を見ない自然環境など魅力が溢れています。

今年は、こういった洞爺湖町の良さを、今年度作成する第2期洞爺湖町まちづくり総合計画に盛り込み、人口減少など、課題解決の大きな一歩をしるす1年としていきたいと考えています。町民皆様の一層のご協力をお願いいたします。

皆様が、健やかで、豊かな1年となりますようご祈念し、年頭のご挨拶といたします。